

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

スポーツ白書 2020 刊行のご案内

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区赤坂 理事長：渡邊一利 以下：SSF）は3年ごとに『スポーツ白書』を刊行し、わが国のスポーツの現状を明らかにしています。このたび、2020年3月30日に最新号を発行いたします。

本書は**スポーツ界における唯一の白書**であり、70名を超える研究者・実務者が、**国内外の最新データ**に基づき入念に分析・執筆を行いました。

2020年度版の特長一章立ての刷新

健康寿命の延伸、地域の活性化、共生社会の実現など、さまざまな社会課題の解決に向けてスポーツへの期待が高まっています。スポーツ自体もまた、多くの社会変革に連動し、変化を迫られています。

こうした激変のうねりの中で、改めてスポーツの過去を振り返り、現状を整理し、未来を描くことが、より重要になると考えます。本書では「**2030年のスポーツのすがた**」をテーマとし、各章の構成を、「I 近年の施策」、「II 現状を示すデータ・事例」、「III まとめ」と、**過去から未来への流れが見通せる**ようになっています。

また、巻頭企画として、スポーツ庁鈴木大地長官をはじめ、国内外のスポーツ分野で活躍されている方々を招き、「2030年のスポーツの展望と可能性—スポーツとダイバーシティー—」をテーマに行いました会談を掲載しています。

Amazon ブックストアなどでお買い求めいただけます。

【スポーツ白書 2020】

仕様：A4判／316ページ

価格：3,800円＋消費税

目次：巻頭会談 2030年のスポーツの展望と可能性
—スポーツとダイバーシティー—

- 第1章 スポーツ政策
- 第2章 スポーツ参加
- 第3章 スポーツと健康増進
- 第4章 子どものスポーツ
- 第5章 障害者スポーツ
- 第6章 スポーツ産業振興
- 第7章 スポーツによる地域活性化
- 第8章 スポーツ人材
- 第9章 ハイパフォーマンススポーツ
- 第10章 スポーツ・インテグリティ
- 第11章 スポーツと国際開発
- 展望 スポーツ・フォー・エブリワン社会の実現に向けて
(有言と実行の10年に)



この件に関するお問合せ先
笹川スポーツ財団 研究調査グループ 吉田・藤岡・鈴木
TEL：03-6229-5300 data@ssf.or.jp